

# 令和元年 第2回 根室市教育委員会 会議録

## 1. 公開案件の審議

なし

## 2. 非公開案件の審議（会議録省略）

(1) 議案第 4号 令和元年度教育費補正予算案を市長に提出することについて

結論 原案どおり決定

(2) 議案第 5号 根室市教育支援委員会委員の解任及び委嘱又は任命について

結論 原案どおり決定

(3) 議案第 6号 根室市社会教育委員の解任及び委嘱について

結論 原案どおり決定

## 3. 意見交換

### ○目的

教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの

### ○テーマ

・「時短運動会」について

### 【 教育部長 】

今回の意見交換テーマは、『時短運動会』についてとする。近年、午前中だけ運動会を開催する学校が増えており、札幌市教育委員会によると、今年度は札幌市内201校のうち82校が午前中のみ開催、これは約4割を超え、昨年度の3倍となっている。その理由として、保護者の負担を減らすため、熱中症予防、練習負荷の軽減、授業数の確保、教員の負担減があり、特に小学校では英語教育が入ることが影響しており、時数を確保しなければならないということが言われている。新聞報道等では、小学校の運動会は時短化が進むということで、入場行進を取りやめる、選抜リレーは選手を減らす、玉入れは時間を短く等があり、閉会式終了予定時刻 12 時と、正午で終わるという学校が札幌市では増えてきているという現象がある。現時点において、根室市で時短運動会に移行した学校はない。また、根室市の特徴として、運動会は一大イベントであり、市教委の方に毎春、スーパーマーケット等から年間の行事予定を教えてほしいという連絡が入っており、根室市で運動会を時短するというのは、経済界にも影響が出てくると考えられる。また、時短運動会について、ネットへの書き込みでも意見は様々で、賛否両論あるため、委員の皆様の意見を聞かせていただき、今後の参考にさせていただきたい。

【 委 員 】

今週末から早速、厚床小中学校の運動会から始まるが、厚床小中学校も以前、延期が続いたことがあり、そうなる保護者もお弁当の支度が大変だっただろうなと思っていた。また、市内の学校の他にも、地区によっては、町民運動会として地域の方も参加しているところもあり、学校の都合で時間短縮するというのはとんでもないことで、地域柄があっという間のだろうなと思っているのだが。

【 委 員 】

お弁当を作り続けてきた経験があり、保護者としてはとても楽になるのだろうなと思うが、寂しいなとも思う。楽しだけを追求するのもどうなのかという気もする。お弁当を作るのは大変だが、子どもがおいしそうに食べている顔を見るのは嬉しかった。

【 委 員 】

お弁当を作るのは大変だと思うが、その時は大変と感じていても、子どもが手を離れてしまえばあの頃が懐かしく、大変だった記憶も残っているが、その時の思い出は宝物となっている。

【 委 員 】

以前、運動会が雨で延期になり、平日に運動会をやったときは、子どもたちはお弁当ではなく給食ということがあったと思う。子どもたちは教室に戻って食べてください、昼からまた運動会やりますということで、親は見には行ったけれど、味気なかったというような話を聞いたことがある。

【 学校教育指導参事 】

来年から小学校の新しいカリキュラムが正式にスタートし、その中で3、4年生から外国語の時数が入ってくる。これまで週あたり6時間授業が3日間だったのが、4日間以上になってくるとなれば、その1時間を生み出すために、この運動会が雨天で延期になった場合、その時数確保が非常に難しくなってくる。運動会は天気によって左右される行事のため、時数を確保するために、札幌市では運動会開催日を、土曜日がだめでも日曜日ができるからということで土曜日開催にし、それがだめだった場合は時数確保の面から中止としたり、時短運動会にしたりといった取り組みになってきている。同じことを根室市でやるとなると、地域性があり、中学校の体育祭で考えると、体育祭を保護者全員が見に来るとするのは根室市特有であり、これは全道どこにいても珍しいことで、地方や他町からきた先生が根室市の体育祭をどう見るか、これは地域性があるのではないかという意見の方もいると思うが、これだけ時数確保ということで言われてくると、この中学校における体育祭も平日開催の記録会等に変わっていく可能性も非常に大きいと感じている。現に、中標津町の中学校では平日に記録会をやっている学校もある。保護者は見に来てもいいですよとしても、平日に働いてない保護者しか見に行くことはできないが、昔から取り組んでいることのため

たし方がなく、他の中学校では日曜日に体育祭を開催しているが、根室のように保護者が全員見に行くということはない。また、根室市は地域の漁師の方々が、乗組員や加工場の働いている方々を招いて、一緒に運動会に参加するという地域や、地域対抗の綱引きなど、地域の運動会として取り組んでいるところもある。郡部の方は、このような地域性のある運動会があるため、時数的に短縮しますということはないと思うが、市内の学校の場合は、時数確保の面で、例えば半日開催ということは今後ありえるかもしれない。昨年、成央小学校では学芸会を午前中開催にしている。おそらく、その取り組みは今年以降も続いていく。今後そういったところから、午前中開催や、最後にはこの運動会も午前中開催という方向にいく可能性は大きいと思う。

**【 教育長 】**

市街地区と他のところとは地域との連携の違いがあり、実際に検討するときには分けて考えなければいけない部分は出てくると思う。

**【 学校教育指導参事 】**

当日の天候判断をする校長の立場からすると、時数を確保しなければならない、でも延期したら困るという悩みがあって、できたら土日でやりたい、あくまでも天候に左右されないで時数をとろうとする。1週間延期にしてしまうと、また練習の時間を設けなければいけないため、1週間延期ということもできない。そのため平日開催になる。ただ、子どもの健康状態を考えた時に、平日開催にすると、次の日は休みにできない。こういった時間を短縮してというのは、例えば半日子どもたちを活躍させたら、次の日は平日回復で、半日授業にする等の対応ができるという事もあると思う。

**【 委 員 】**

一番花形の学年対抗のリレーを考慮すれば、はやく終わらせることもできるのかなとも思う。

**【 学校教育指導参事 】**

今、リレーをやめる風潮が出てきている。学校によっては、リレーをやめることによって保護者からどうして一番楽しいリレーをやめるのかという意見もあり、全学年のリレーをやめて、学年を絞ってやるなど、そういった運動会も出てきている。

**【 委 員 】**

確かに、以前はクラス数があったためリレー競技は盛り上がっていたが、生徒数が減り、クラス数も減り、全体の子どもの人数を考えたら、時間が持たないようなところはあるかもしれない。午前中で終わらせて、ご飯を食べて解散というのも思い作りとしてはいいのかもしれない。

【 委 員 】

内容については教育委員会が音頭をとるのではなくて、学校の裁量か。

【 学校教育指導参事 】

学校裁量となっている。

【 委 員 】

毎年、冬になれば吹雪の影響で臨時休校や、インフルエンザ等で学級閉鎖になることを考えると授業時数の確保は大変だと思う。

【 学校教育指導参事 】

今年のようにゴールデンウィークが10連休というようなことがあると時数確保は難しく、おそらく市内の学校は、今年については夏休みや冬休みを削って時数を確保していると思う。

【 教育部長 】

今後どのようなやり方ができるのか、頂いた意見を参考とさせていただく。

14時00分 閉会